

令和2年度第2回南知多町総合教育会議 議事録

開閉会の日時	令和2年11月20日(火) 午後3時37分 開会 午後5時19分 閉会
開催場所	南知多町役場 講義室
出席した構成員	石黒和彦町長 高橋篤教育長、池戸義久教育長職務代理者、坂口薫史教育委員、 折戸良直教育委員、日比淳子教育委員、吉原知味教育委員
説明のため出席した職員	田中嘉久企画部長、鈴木茂夫企画部長、山下雅弘教育部長、 石黒俊光学校教育課長、中村浩二指導主事
会議日程	別紙のとおり
会議の経過	別紙のとおり
傍聴人	2人

別紙

令和2年度 第2回 南知多町総合教育会議 会議日程

日 時 令和2年11月20日（金）  
午後3時30分～  
場 所 南知多町役場 講義室

1 町長あいさつ

2 協議・調整事項

- (1) 南知多町立小中学校適正規模・適正配置基本計画（案）に対するパブリックコメントの対応（案）について （資料1）
- (2) 南知多町立小中学校再編住民説明会の結果報告について （資料2）
- (3) 南知多町立小中学校適正規模・適正配置基本計画（案）について （資料3）
- (4) その他

3 閉会

発 言 者	発 言 内 容
<p>事務局 (山下教育部長)</p> <p>石黒町長</p>	<p>只今から令和2年度第2回総合教育会議を開会致します。進行を務めます、教育部長の山下です。よろしくお願いいたします。まず初めに、町長よりあいさつをお願いします。</p> <p>本日は、今年度第2回目の南知多町総合教育会議を招集いたしましたところ、教育委員の皆様におかれましては、ご多用の中、ご出席いただきありがとうございます。また、日頃から本町の教育の充実のためにご尽力を賜り、心から感謝申し上げます。</p> <p>さて、小中学校の適正規模・適正配置につきましては、前回ご審議いただいた、基本計画(案)につきまして、住民説明会とパブリックコメントを実施させていただいたところ、多くのご意見をいただきました。今回は、そのいただいたご意見に対しての対応等を協議し、町及び教育委員会の双方で今後の方向性やスケジュールについて共有を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>教育委員の皆様には忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げまして、私からのあいさつとさせていただきます。</p>
<p>事務局 (山下教育部長)</p> <p>石黒町長</p>	<p>続きまして、協議事項に入ります。南知多町総合教育会議設置要綱第4条第1項の規定により、町長のもとで議事の進行をお願いいたします。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、進行していきたいと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。では、早速、協議・調整事項に入らせていただきます。</p> <p>まず、「(1)南知多町立小中学校適正規模・適正配置基本計画(案)に対するパブリックコメントの対応(案)について」、事務局の説明を求めます。</p>
<p>事務局 (山下教育部長)</p> <p>石黒町長</p>	<p>(資料に基づいて、意見の概要と町の考え方、パブリックコメント実施結果により基本計画(案)の修正した箇所、修正しなかった箇所を説明した。)</p> <p>事務局の説明が終わりました。</p> <p>ただいま、事務局から意見の概要と町の考え方、パブリックコメント実施結果</p>

発 言 者	発 言 内 容
高橋教育長	<p>により基本計画（案）を修正した箇所、または修正しなかった箇所について説明がありました。ご意見ご質問等ありましたらお願いします。</p> <p>町の対応が率直にこの意見に対して出ているかという検討と修正するものはこれでいいかということも含めまして、何か意見がありましたらお願いします。</p> <p>概ねこれでいいと思いますので、あとは誤字、脱字、表記等の確認を町の方で検討していただければと思います。</p>
石黒町長	<p>これは、すべてホームページへ出すということによいですね。</p>
事務局 (山下教育部長)	<p>ホームページに出していきます。</p>
事務局 (中村指導主事)	<p>前回第1回目の会議のときに、坂口教育委員から南知多町ならではの魅力ある教育を、というようなご発言がありましたが、その後の話題が防災に流れてしまって、魅力というところに戻らずに終わってしまったという感じがしておりました。そういったところから考えると1ページの1番の意見のようなものであると、こういったまちになって欲しいというようなことがあって、単なる学校ということを超えて、まちづくりの基盤としての学校のあり方を期待しているような、そういうように読み取れるかなと思いました。それで、回答のところでは、学校のこと、教育のところからははみ出ていないような印象が少しします。なので、例えば教育委員会として、そういうように書かれているところを、南知多町の魅力あるまちづくりという視点として学校をどのようにつくっていければいいか、というような内容が企画部長さんや総務部長さんから見てこういったところに文言を追加できるものがあるといいのかな、と思いましたが、いかがでしょうか。</p>
石黒町長	<p>今のご意見に対しまして、議論してください。</p>

発 言 者	発 言 内 容
<p>事務局 (中村指導主事)</p> <p>田中総務部長</p> <p>石黒町長</p>	<p>今回の教育の目標では小学校の在り方が各地区の伝統文化を大切にしながら、それを中学校に上げるときに広げていこうというようなことですよね。</p> <p>基本計画の中では16ページから17ページになると思います。4番のところでは高齢世代と若年世代のかい離は進みとか、人口減のことが書いてあったり、5番のところには地域における学校の存在、防災のこともありますが、防災のことだけではなくて、いろいろなところに関わるような書き方がなされているように思うのですけれども、子どもたちが学校でただ、教科の授業だけではなくて地域の核として存在している学校で、何を学んでいくかというところですよ。</p> <p>基本的には町の考え方はここでいただいた意見を肯定しているという、そういう回答でよろしいですよ。ですので、地域だとか家庭だとか学校だとか強い連携の中で運営していくという言い方なので、恐らく回答はその辺を意識した回答になっていると思うのです。多少、この文末が「地域から信頼される学校づくりを」という言い方になっていて、保護者だとか子どもから見たご意見と少しそこが擦り合わないだけだと思いますので、文末のところを少し触れば、この意見に沿ったような形での回答になるのではないかと思います。信頼されるというよりも地域と強い連携を持ったとか、魅力的とかそういう言い方であれば、同じ内容になるのではないかと思います。</p> <p>この意見に対して皆さんはどう捉えているのでしょうか。キーワードは新しい歴史を他地域から嫁いできた人、移住してきた人にも作らせてくれるまちになって欲しい、というところだと思います。いろいろな歴史にしても楽しみにできるよう統合してもそれは無くしてはいけないということで、小学校は各地に残して、その伝統を子どもたちが小学校のうちに育て、全体の中学校で南知多の文化を作っていくというようなことが町の考え方の中に網羅されるかどうかだと思います。</p> <p>ある意見交換会で、南知多町の文化はないと言われる人がいました。今から作</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局 (山下教育部長)	<p>って行こうと思うのです。坂口委員の言われる魅力的な教育というのがこの中に盛り込まれているのではないかと思うのです。パブリックコメント1に対しての町の考え方をどう修正すると、もっとしっくりくるでしょうか。</p> <p>考え方や方向性の意見をいただいて、修正につきましては、事務局の中で考えさせていただきます。</p>
石黒町長	<p>それでは、そういう視点で検討するという事です。その他にご意見はありますか。</p> <p>(質問、意見なし)</p>
石黒町長	<p>それでは、「(2) 南知多町立小中学校再編住民説明会の結果報告について」事務局の説明を求めます。</p>
事務局 (山下教育部長)	<p>(資料に基づいて、小学校再編住民説明会の結果について説明した。)</p>
石黒町長	<p>ただいまの事務局の説明について、ご意見ご質問等ありましたらお願いします。</p>
高橋教育長	<p>小学校につきましては、この会議の前の定例教育委員会的时候にも、教育委員の方に意見を伺いました。ここにはいろいろな意見が出ていますので、これを一つにまとめてみんなが納得できる方法を示すことは難しいということがありました。今の住民説明会の報告にありましたが、保護者の方の意見を聴いて欲しいという意見がありましたので、今後、大井、片名、師崎地区の保護者の方に集まっていただいて、意見交換会を開催します。やり方については工夫したいと思います。それを元に、本当に令和4年4月の統合でいいのかどうかというところを、意見をいただいてから考えていきたいと思っていますので、今日の段階での</p>

発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>基本計画の決定というところには行けないというように考えております。</p> <p>今のご意見に対しまして、教育委員会の方はそういう意見ですが、町長部局の方は何か意見はありますか。</p>
石黒町長	<p>もっと意見を聴くというのは、令和4年4月そのものについても意見を聴くのですか。</p>
高橋教育長	<p>令和4年4月を示して、一旦、師崎小学校に入ることについてはどうか、ということに対して意見を聴きます。</p>
石黒町長	<p>この前の報告を聴いても、すべての家庭に対しての了解や、全員が賛成というのは中々難しいと、その前に、もっとより丁寧に、大井片名師崎地区の皆さん方に説明したいということですね。その方法についてはもっと工夫をするということです。</p> <p>この方向で、今回、小学校についての件につきましては、基本計画(案)を今日決定するのではなくて、もう少し時間をかけるということの方向でよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
石黒町長	<p>もう少し説明をしっかりとすることにします。次に、中学校再編住民説明会について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局 (山下教育部長)	<p>(資料に基づいて、中学校再編住民説明会の結果について説明した。)</p>
石黒町長	<p>中学校再編住民説明会について、事務局の説明が終わりました。皆様方には、</p>

発 言 者	発 言 内 容
高橋教育長	<p>この意見等について、総合教育会議ならではのご意見等がありますか。</p> <p>実は中学校再編については、定例教育委員会の中で話し合う時間が取れませんでした。これも小学校と同じなのですが、基本計画として決定することができない状況に今はなっています。ですから総合教育会議の中で、それぞれの教育委員から中学校についてのお考えを出していただけるようお願いします。</p>
石黒町長	<p>それでは、お一人ずつお聞きしたらよろしいでしょうか。教育委員会の会議の方では時間切れであったので、ここで時間をかけまして、しっかり議論をしていきたいと思います。町長部局の方、ご意見をよろしくお願いします。</p> <p>まず、要点としては時期とか何かあまり明確でないというのが印象にあります。それについて計画はそのまま、アクションプランで示していきますよ、というような回答をしています。それから統合そのものについてはもう一度アンケートを取るといって説明をしています。そういう流れがあったと思います。また、この前の総合教育会議で、教育委員の方からは新設校をつくるべきだという意見がありました。それが現場からも出てまいりました。これらを併せましてご意見をいただければと思います。</p>
坂口委員	<p>小学校のこともそうですが、このように住民みんなの意見は本当にバラバラです。町や教育委員会が計画を示した方がいいと思います。例えば、町制70周年くらいに新設校を作ると決めてしまって、新設校をつくることを前提でそれよりも前に部分的な統合もあり得るといっても視野に入れる。例えば師中と豊中をすぐに総合すれば師中が空くので、大井小と師崎小が師中に移動できるというものもあると思います。それに、内中と豊中の統合先を今すぐどちらかというのはまとまらないので、10年後に新設校を作って、それを魅力あふれる学校にする。その魅力は今から考えていけばよいことだと思うので、まず計画を示す。今までのいろいろな歴史や文化も大事ですけども、今から歩いていく道がいずれ歴史になるので、その未来の歴史をつくっていくようにすればよいと思います。新設</p>



発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>校をつくった方が、みんながまとまりやすいかなと思っています。期限を決めてやっていきたいと思います。</p> <p>考え方というよりも皆さんのそれぞれの思いを言っていただいたらいいかなと思います。</p> <p>期限を切って、ある程度、町と教育委員会の方で具体的なものを住民の皆様を示すという意見でした。その方法論としては、例えばまず、師中と豊中を総合するというようなことも併せて考えるということですね。</p>
池戸委員	<p>私も坂口委員と同じ意見で、師崎地区の小学校の統合もそうですけれども、それぞれの地域の方の心情を考えると中学校については新設、みんなが通いたくなるような学校、そして新設の折には島も含めて一緒にするということが良い。それまでは場所は難しい面もあると思いますが、まずは半島側の3校を統合し、とりあえずは今の施設の中で環境的にいいだろうと思われる中学校へ、私としては内海中が良いと考えていますが、その学校へ統合ということを示す。また、いずれは新設の学校へと統合ということを示して納得していただく。そうしますと、師崎地区については師崎中学校の位置に小学校の児童が通えるようになると、これも具体的に令和何年というように示す。また「こういう計画で行きたいと思いますが、それについていかがでしょうか」というような具体的な案を示して意見を聴いた方が、それぞれ思いがありますので、そのようにして欲しいと思います。</p> <p>質問ですが、長寿命化の改修費について、学校1校でだいたいどれくらいの改修費になるのか。</p>
事務局 (山下教育部長)	<p>令和4年度に新築する場合については、令和4年当時のクラス数となります。今の学級編成基準で算定すると、概算で30億1千万円という金額が中学校新築にかかる経費として取りあえず概算で見積もっています。本当に概算であり、面積に単価を掛けただけのものであります。また、長寿命化の改修費については、これも機械的な単価を掛けて算定しているので、それぞれの学校の面積によって</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>違ってくるものです。例えば、内海中学校の本校舎ですと、単純に単価掛ける面積としているので、概算では6億9千万円、ただそれだけ本当にかかるのかという、そこまでの工事費はたぶん必要はないものであり、比較のために出しているだけの工事費なので実際にやるとしたら、ここまでの工事はできないと思います。長寿命化を本当にすべて全部、屋上防水から外壁から、バリアフリーからそういうのも全部の工事をした場合は金額がそれくらいになります。</p>
池戸委員	<p>これを何年で割っているのですか。令和4年度に2億7百万円とあるのですが。</p>
事務局 (山下教育部長)	<p>30年です。</p>
池戸委員	<p>1校につきだいたい6億円で30年ですか。</p>
事務局 (山下教育部長)	<p>ただ、内海中は大きい学校なので金額が高い方です。</p>
池戸委員	<p>このようなことではありますが、できるだけ早く新設というようにして欲しいです。</p>
石黒町長	<p>それについて、財政部局の方はどうでしょうか。</p>
鈴木企画部長	<p>大規模改修をするまでに新築するならその方がいいということです。大規模改修してその後に新築だと、余分な改修費が必要なことになってしまいますので、そんなに遠くない将来に新築ということにはなるのかなと思います。</p>
池戸委員	<p>統合して使用しない校舎があれば、その改修費用はかけずに新設の方に費用をかけることができないかなと思っています。</p>

発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>その他にご意見はございませんか。</p>
石黒町長	<p>そうしましたら、アンケートは町がもっと具体的な内容をしぼって、わかりやすくした段階で、アンケートをするということが必要になってきますが、アンケートについては取るということで、いいでしょうか。今の町民の皆様の声で、もっと具体的に、町がもっとはっきりすべきではないかと、教育委員会の皆様の方ももっと具体的に考えたものをお示しして、そのアンケートを取って参考としていくという方向が見えるのですけれども、どうでしょうか。</p>
事務局 (山下教育部長)	<p>ここでは方向性というところだけでいいと思います。アンケートについては、住民説明会の中でも、先程説明したパブリックコメントでもそう回答していますが、「これから具体的な検討をしていってアンケートを取って保護者の意見を聴きます」としています。そのアンケートについての聴き方もいろいろとありまして、全くフラットな状態で、統合賛成、反対とか、どこの学校に統合するといい、というような聴き方もあると思うのです。それだと恐らく意見はバラバラになってしまうと思うので、アンケートの取り方も少し工夫がいるのかなと思います。先程、坂口委員も言われたとおり、ある程度、町の方がこういうものだと決めたものをベースにしてアンケートを取る方法があるのかなと思います。ただ、それを取るにあたって、反対だという意見が多かったらどうするのかという話になってしまうので、設問形式を考えないといけないと思います。</p>
日比委員	<p>名案があるというわけではないですが、例えば、具体案として、統合年は何年というのを出してアンケートを取るの賛成です。しかし、アンケートの設問の回答で賛成反対ということではなくて、「町としてはこうしたいです。」というのが前提にあって、それに対して反対の人は問題と思われる点があるから反対なわけですが、その問題と思われる点をどうやったら改善できるかというアイデアを少しでも出してもらって、集めて、それが実現できそうなものなのか、実現でき</p>

発 言 者	発 言 内 容
高橋教育長	<p>ないやはり難しいものなのか、そういうことをまた、その後に考えるというような、そういう形のアンケートを取れるといいなと思います。</p> <p>何年という統合年の設定のことなのですが、あまり先では現実味のないことになってしまいますので、今、生まれている子どものところに設定して欲しいと思います。</p> <p>先程、坂口委員も言われましたが、やはりできるだけ近い将来に新設校というのは教育委員会としてもみんなが持っている案なのです。ただ、それを迎えるにあたって、今のままでは多くのお金を使ってしまうことになるので、一旦、段階的な統合で、修繕をかける校舎の数を減らした状態で新設校を迎えるということになってくるとと思います。どこに新設校を、という部分の候補という中では、馬道というのが出ていましたが、町長部局の方で、馬道に新設するという案についてはどうですか。</p>
石黒町長	<p>町長に就任したときに、学校の統合というのは必ず必要という段階でしたので、2年目に、馬道というところで、過去に国営パイロット事業で学校用地などにしてもいいと思って造成をしたところに対して、中学校の統合校と、できれば給食センター、保育園も一緒に作った場合の図面を描かせてみました。しかし、それについては追加で用地買収も伴うことなので、中学校だけにしぼって図面を作らせていただきました。ところが、私がたまたま、測量や設計の仕事をしていましたので、果たして、あそこの平らなところがそのままできたのかなということで、履歴を調べましたら、谷が埋めてあったのです。真ん中辺で、深い谷で、20メートルくらいの谷です。ですから、構造的に南向きの校舎ができないとわかりました。南北の校舎で西向きに運動場があるように校舎を作るしかないのです。切土の地盤のしっかりしたところに校舎を作ろうとするとそういうことになります。20メートルもパイルは打てません。ですから、残念ながらそのことを持って、またその時点で60億円もかかるということもありましたので、馬道の構想を諦めました。そういう経緯がありますので、私としては、そのときに作っ</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>た案をお示してもよいのですが、やはり魅力的な学校となると、初めから西向きの運動場で、光が入ってこないような校舎を想定して作っては中々厳しいと思います。また、それから10年近くかかっているわけですが、あそこの土地の価値というのも様々な面で必要な土地になってまいりまして、今は師崎港の駐車場がパンクしたときの臨時駐車場所になっていますし、災害を想定した大規模訓練をやるときの用地にもなっていますので、様々な価値が生まれているところでもあります。その上で、学校を作るのであれば、同じように農地をつぶすこととなります。他に買収をしてでも残しておきたいという土地でもあるわけなのです。それから、あそこに学校を作るにしても、馬道の交差点に向ってバスが入れるように、そこまで続く道だけは広げないといけません。そういうこともありまして、活用するには厳しいという判断をしました。</p>
池戸委員	<p>馬道の町の土地で、校舎だけというのは建たないですか。</p>
石黒町長	<p>十分に建ちます。南北に長い校舎ならばです。</p>
池戸委員	<p>グラウンドはそこには作らないのですか。グラウンドは道を挟んだところの農地を買収して、そこをグラウンドにするというのはどうなのですか。</p>
石黒町長	<p>今、令和5年以降できるだけ早くということになると、買収が絡む土地では約束できないです。できれば町の持っている土地でということ。そういう意見もあるのは承知しています。</p>
池戸委員	<p>あその場所だけだと、体育館と校舎は建たないということですか。</p>
石黒町長	<p>建てることはできるのです。できるのですが、せっかく新築するのに、理想的な、安全なところに建物を作りたいということになれば、南向きの理想的な校舎ができないという難点がございます。これも一度、データをお示ししないといけ</p>

発 言 者	発 言 内 容
高橋教育長	<p>ませんね。これが教育長の質問に対しての答えです。</p> <p>そうするとそこを外して、他の候補地ということを見ると、先程、池戸委員が言われたのですけれども、一旦、内海中学校へという案の中では、豊浜中学校の場所が空いてくることになりますので、造成とか土地を広げて、地盤はたぶんしっかりしていると思いますので、校舎の方も建つのではないかなというように考えますが、どうでしょうか。</p>
池戸委員	<p>今の時点では、グラウンドが狭いですよね。造成はどのようなのでしょうか。</p>
高橋教育長	<p>もちろん、今、生徒のいる状態では造成はできないと思いますが、一旦、生徒が出ている状況であれば、造成できるのではないかと思います。これも土地買収が絡んでくると思うのですけれども、元になる土地があるわけですので、その部分も造成して、そして坂も少し短く削って、デメリットになっているところも解消できるかと思っています。</p>
池戸委員	<p>そのために、内海中へ移動というような考えですか。</p>
高橋教育長	<p>そうすると早い段階で、日間賀とか篠島の人たちへも、「将来はそういう形になるけれども、一緒にどうですか」という声かけをしていくという案であります。</p>
石黒町長	<p>今の意見に対して何か意見はございませんか。</p>
折戸委員	<p>篠島は、そういうお話は進んでおりません。前回の説明会などについてもほとんど反対のご意見でしたので、令和4年4月や令和5年4月の3校の統合という話になっても、全くその話し合いも進まないような先日の状態でした。最初の3中の合併についてここ本当にここ数年、3、4年の話で島の中の意見が全く180度変わるということは、今の時点ではちょっと見通せない状態です。これは私</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>の希望なのですが、もちろんその時点では本当にお父さん・お母さん方保護者の方々が、おっしゃってる以上、聞いてあげたいと思うのですが、先程らい出ている将来的な、例えばそれが今から10年後なのか、20年後なのかかわからないですが、1中となったときにおそらく島の人口も今のままではないですし、今予想される子どもの数というのは当然そのときになると転出している子どもがいたりして、更にこの表よりも数が減る見込みがある。そうなったときに、本当にそうなくても1中になりたくないのかどうなのかも含めて、今後、なるべくそういう将来のことももっと見据えて、そして今中学校に通っている子どもたちが親になる世代になるかもわかりませんので、そういう視点での有意義な意見交換会ができていくと、島の方たちがもう少し前向きな話に耳を傾けてくれるのかなというように感じます。</p>
石黒町長	<p>今の意見に対して、私もずっと傍聴していましたので、新築で一つになればわからないよ、という意見もありましたよね。</p>
折戸委員	<p>ただ、集まった方の顔ぶれからして、そもそも、ここ数年のうちでの統合には反対かなという方がほとんどのようです。</p>
石黒町長	<p>ただ、今言われる20年ということになりますと、我々が持たないですよ。</p>
折戸委員	<p>これから出てくる資料の、第1段階、第2段階で、第2段階というのはいったいどこを指すのかということも、具体的な話をしていくときには、おそらく示すことになるでしょうし、先程の、学校についてもどこに作るのか、第1段階は内海だけれども、第2段階はどどここという話というのは他の地区の方々もはっきりして欲しいと思われるところだと思います。</p>
池戸委員	<p>先程の馬道の質問が説明会のときにもありましたので、前の資料を示していただくのは必要なのかなと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	盛り切り図であれば出せそうです。
高橋教育長	<p>先程のようなパターンだとどうですか。地区の方々はどういうふうに思われるでしょうか。</p> <p>このまま豊浜中学校へ統合して入っても、本校舎、特別教室、体育館は47年を超えてる建物なので、どちらにしてもみんな手を加えないといけない状況なので、一旦は内海中へ出るけれども、将来的に町の中心である豊浜に、造成して広くなった状態で、中学校は来るということであると、地区の皆さんはどうでしょうか。</p>
吉原委員	一旦出て、また戻ってくるということであるなら、賛成の人も増えるのではないかと思います。
事務局 (山下教育部長)	先程、池戸委員のご質問で、長寿命化改修工事はいくらくらいかかるのかというところでしたが、財政の方で長寿命化した場合と1中にした場合の比較をこれから検討していってもらえるはずです。その意味で令和5年に新設ではできないので、工期的にも無理なので、もっと先にはということを取組むのですけれども、どの辺であったらということについて、財政の方は検討中です。
鈴木企画部長	今、検討中です。
事務局 (山下教育部長)	長寿命化をどこまでやるかということも、1校に6億、7億も全部お金をかけていては、町が潰れてしまうので、そういうことをしなくてもよいので、そこも検討中です。
石黒町長	町と教育委員会で、ある程度の具体的なものを示していくという考えは、共通だと思います。今まで、部長が説明してきた計画に対しては、第2段階も含め



発 言 者	発 言 内 容
<p>事務局 (山下教育部長)</p>	<p>てアクションプラン、具体案をお示しする中での前提としてのアンケートという位置づけでよいと考えています。アクションプランをつくってそれを見てもらうのではなくて、こういう考え方で考えているのだけれども、それについてアンケートをいただいた中で、基本計画はもう一回見直して、説明をして、それから総論的な計画案は結論を持っていかないといけないと思うのですけれども、それに対しての具体的な案をアクションプランで今から示していくよ、というのは常に発信したと思っています。アクションプランに移るまでの間に、もう一度、方針を具体的にしながら、そこで、アンケートを取ってアクションプランに対して向っていくという流れでよいでしょうか。</p> <p>はい、そういうイメージです。</p>
<p>石黒町長</p>	<p>そのように答えたいと思っています。ですから、アンケートはアクションプランをつくっていくアンケートではなくて、具体的な案をつくっていくにあたっての素案としての具体性を持ったものを前提として、どう対応していいかという皆さんの意見をいただいて、すすんでいくという流れでいくということによいですね。ここで決めておかないといけないのは、もう少し具体的なことで、財政のことも含めて間違いなく長寿命化改修をみんなするような5中というのは考えられませんので、新築の方が安いというのは想定できます。そうであれば前倒して新築をやればやるほど、大きな学校をつくらなければいけないということと併せて、財政の方で検討した中で具体的な案をどうして出して行こうということを皆さんで出していくということによいですかね。具体案は、事務方の方で、今の意見を参考にしまして一回つくっていただくということをお願いします。</p>
<p>鈴木企画部長</p>	<p>先程、坂口委員さんの方から師崎中学校をまず空けて、豊浜中学校に統合すれば空くからというような話がありました。小学校についてのことだと思うのですが、今一番、問題になっていて最初に取り組まないといけないのは、児童</p>

発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>生徒数の減少からこの話が始まったということで、それが一番来ているのが大井小と師崎小学校です。これを一番最初に解決しなければいけない。、それで町の方案として師崎小学校の位置に統合するという案を出しましたという段階だということです。それが一つの案で、今、坂口委員さんのおっしゃったのが、師崎中学校だけでも豊浜中学校に統合して、空けてそこに小学校を統合してはどうかというもう一つの案だということでした。小学校についての解決策というのが今、示されているとすると、そこを踏まえると小学校から話をすすめるのかと思います。令和4年4月に目標があるとすると小学校をどちらの方法で解決するかというところを、まず決めると、次に中学校の話に進めるのかなという気がしました。</p> <p>そのことは実は基本計画案の中にどのように記載されているかも併せまして、最後議題に関連がありますので次に進めます。</p> <p>南知多町立小中学校適正規模・適正配置基本計画（案）について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局 (山下教育部長)	<p>先程の資料のとおり住民説明会で意見をいただいた中で、また定例教育委員会の中での意見も含めまして、子どもにとってのどういう教育環境がいいのかを中心に、保護者の方の意見を聴く必要があるのではないかということをおっしゃいました。特に住民説明会では保護者の発言が少なかったですし、少し保護者と地域の方との考え方が違っているのかなと感じておりますので、基本計画（案）につきましては、今回、教育委員会の中での議案として上げておりませんでしたので、この総合教育会議の中でのこの基本計画(案)は決定に至らないというところで、もう少し地域の理解が得られるように努力をしていくという方向でいきたいと思っています。</p>
石黒町長	<p>補足しますが、基本計画案の第4章に具体的にある、第1段階で師崎小学校へいくのですけれども、ここには今言われた、師崎中学校の位置への小学校の統合</p>

発 言 者	発 言 内 容
池戸委員	<p>の案というのは具体的には出していません。あくまでも師崎小学校の位置とし、大井、片名、師崎地区を1校区とすとなっています。その次に、学校統合後の検証というところで、師崎中学校の位置という案も多いので、それをここで検証しようということを暗に書いています。今の段階で、初めから師崎中学校というのは保証できませんので、令和5年以降できるだけ早くということで、師崎中学校が空かない限り、その検討もできないわけです、物理的に。</p> <p>「最終的に師崎中学校の校舎を利用する」と、文章で謳うことはできないのですか。「その前の第1段階として師崎小学校の校舎を利用する」と説明した方が、大井の住民は納得すると思うのです。そうでなければ令和4年の統合は無理です。令和5年も無理です。師崎小学校に行きたくないのですから。師崎中学校ならば統合はいいと。最初のアンケートに統合賛成と書いたのは、当然、師崎中学校の位置に統合と、ほとんどの方が思っていたらしくて、それで統合に賛成でマルをしたそうです。全員ではないですけどもいろんな方の意見を聴くと、結構、勘違いというか自分で思っていたのでしょうか。当然、中学校が統合するのであれば、たぶん豊浜か内海だろうな、そうなったら師崎中学校が空くから、小学校は師崎中学校の位置だと、最初のアンケートの統合賛成はそういう意識だったのです。ただ、そうでない案が出ると統合は反対になります。</p>
石黒町長	<p>意見交換会のときには、条件をつけて師崎小へいくのならばスクールバスとかの認めた案や意見もあったですね。それに対してもっと丁寧に説明をする機会をつくらないといけないのではないかということだと思うのです。具体的なことを言いますと、ひょっとしたら大井小学校のままでいいじゃないかという話になってしまったときに、我々が一番大事にする今の10人のうちの1人の女の子とか、学年が3人になってしまう</p> <p>とか、いうことも併せて、複式学級になるかならないかというよりも、いい環境になるのを何とか早くすすめたいということです。少人数、本当に4人か5人かの意見の人たちにも、教育的な配慮からはあくまで師崎小学校は子どもたちの</p>

発 言 者	発 言 内 容
<p>事務局 (山下教育部長)</p> <p>日比委員</p>	<p>ためにとというのが第一ですし、物理的に受け入れる能力があるということで、まずそれを進めていこうということで、この基本計画案があったと思うのです。その結果、大井の方々が師崎中学校ならいいよという意見も大事にしないといけないということで、学校統合後にもう一度、統合の効果の検証も含めて考えていこうということで、統合後の検証を入れたと思うのです。それをここに明記をするということであれば、初めからそこで時期がくるまで今のままでいいのではないかとということで、救われない子が出てくるというように、聴きながら感じていたのですが、教育委員の皆さんは遅れてもいいから、師崎中学校になるまで、その方はそのままでいいという意見なのかなと感じます。</p> <p>池戸委員の意見は、一旦、令和4年は師崎小の位置に統合して、その時にもういつになるかはわかりませんが、師崎中に変わるということを決めておいてはどうかということです。令和4年は一旦、師崎小なのですけれども、その後、絶対に師崎中に変わるということを書いたらどうかということですよね。そうするとまた、元に戻って行ってしまって、師崎小なのか師崎中なのかという議論になっていってしまうのですけれども、師崎の方の中にも当然、師崎小がいいという方がおられるのでそことの兼ね合いですね。皆さんがみんな師崎中がいいという折り合いが付けれるかということになってくるのかなと。そうしたこともあるのでこの基本計画に書くよりは、今回、保護者説明会をしていくので、その中で、そういう意見がほぼ皆さんの中で出てきた場合については、変えていくことも考えるのかなと思います。保護者への説明は、今、この町のつくった基本計画案をご理解していただくというのが目的だと思います。どうしてもご理解いただけないところについてはお聴きしたところで、それが大勢を占めるご意見ではない場合については、またご理解をお願いするしかないと思います。</p> <p>師崎中というのを今、ここにに入れてしまうのはあまりよくないということですね。</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局 (山下教育部長)	そこの部分の議論を師崎小学校区の方にはしていないので、そう考えます。
日比委員	でも、私たちの中では取りあえず師崎小学校へ行くけれども、ゆくゆくは師崎中学校のところというのは皆さん思っているのですよね、受け止め方が違いますか。
坂口委員	自分もそう思っています。それに、池戸委員の言ったように、大井の人が納得するには「いずれ戻ってくるよ、師崎中になるよ」というのがないと、大井の人が納得しないのではないのでしょうか。
日比委員	師崎中は真ん中の場所でいいと思っているのだけれども、師崎中に生徒がいる中で、小学校が動くのは難しい。最初の話では師崎中の生徒が出ていくのと同時に小学生は入ってくるということでしたが、その場合だと入ってくる小学生が当初は中途半端な校舎で、それから徐々に夏休みなどに整備する話であったから、それはよくないから師崎小学校がよいと思ったので、ゆくゆくは師崎中学校の場所がいいのではないかと考えます。それを委員の皆さんが思っていると思いますけれど違いますでしょうか。
折戸委員	今までの話では、令和4年4月に小学校は師崎中学校の位置に合併する。同じく令和4年の4月に中学校はそのときの議論の行方としては恐らく内海中学校の位置に統合となるだろうというようなことで、ずっと話は進んできたのですが、先日、中学校の令和4年4月の3中学校への統合がちょっと先に延びたため止むなく、師崎中学校案をそのまま生かそうとすると小学校の方の合併を後ろにしないといけないわけですよ、だから、今の案に一時的になったのかということですよ。
石黒町長	いいえ、懇談会の最後に、師崎中学校を統合先と謳ったのがそれはまずいという意見が出て、師崎小学校も案としてあると変えて欲しいということになったの

発 言 者	発 言 内 容
日比委員	<p>です。それから、中学校の統合先を内海中学校がよいというのは、比較するとそういう傾向が出たけれども決めることができないので懇談会で責任を持ってないので、地域に意見を聴きにいらっしゃいということで、地域に出ていったのです。この懇談会は意見を聴くまでで、言い換えれば案の基本中の基本を、案の案をつくるまでにすごく貢献していただいたのです。</p> <p>たぶんその時点で師崎小案が出たのは、中学校という建物ということ、無理に中学校に入れなくてもいいのではないかとあります。中学校が小学校仕様になって入るのであったら、師崎小学校が良いと言った人たちも師崎中で良いと思います。</p>
石黒町長	<p>町長部局としましても、中学校を100パーセント小学校仕様にするという費用を果たして出せるのかとか、そういうこともございますので、一旦、師崎小学校に入っている間に統合効果を含めて検証しながら、やっぱり師崎中学校がいいのだという選択肢を含めまして、具体的にそれなら小学校仕様にするのにどのくらい案を出していくのかというのに時間があると思います。NOではありませんが、今の段階では基本計画にはこういう表現で留めておきたいということだと理解しています。</p>
石黒町長	<p>基本的には、本日、基本計画を決定するということとはできないということは、皆さん共通の認識でよろしいかと思います。</p>
高橋教育長	<p>今、町長の言われたとおり基本計画は、今日は出せないと思いますので、近い将来、早く出せるように、まず、大井、片名、師崎地区の方々の意見を聴いてきます。それを元に小学校の統合の在り方について案をまた出したいと思います。中学校については、今日の中で出てきたのは、今後できるだけ早い段階で新設校を目指すと、そのためには一旦どこかの学校を空けなければいけないので、今の案としては「内海中に一旦入るけれども、その間に豊浜中学校の位置を整理し将</p>

発 言 者	発 言 内 容
石黒町長	<p>来的に豊浜中学校の方に新設校を持っていく」と、まだぼんやりとした案の状態ですけれども、そんなのが今日の段階かなと思います。</p> <p>そのような意見が出ましたが、具体的な案として統合教育会議で決定するまでにはまだ至らないと思いますので、意見として受け止めます。又馬道の土地についても資料をまた出すということですね。小学校につきましては、今の計画案をより理解していただくように、大井・片名・師崎地区の方々に、特に保護者の方々に理解していただくように努力して、その結果を持って地域にまたお伺いするということです。この基本計画案そのものについては最初に直したところは別にしまして、今日決定しないですけれども、そのままでいかしていただき、中学校につきましては改めて具体的な案を提示しながらアンケートに向って行ってその後、具体的なアクションプランに向って準備をしていくということによろしいですか。</p>
事務局 (山下教育部長)	<p>日程的なところですが、小学校については令和4年4月というような統合を目標としていますので、今年度中に基本計画を決定していくようなスケジュール感でおります。今年度中に議会の方に提案していくスケジュール感でおります。</p>
石黒町長	<p>そうなる、この総合教育会議は1月中くらいにやらないといけませんので、それまでに、一生懸命に地区に対して説明してください。あと具体的な案について協議をし、案を作って揉んでいただくということによろしいですか。そういう流れで今から進めさせていただきますので、教育委員会事務局としても町長部局としても、新築ということが新たに選択肢の中にしっかり入ってきたので、その現実的なものを考えていただくよう、関係部局同士の擦り合わせをしながら、案を提案していきたいと思っていますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>本日子定をしておりました協議事項につきましては、以上でございます。ご協力ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局 (山下教育部長)	<p>それでは長い時間に渡りましてご協議いただきましてありがとうございました。以上を持ちまして、令和2年度の第2回総合教育会議を閉会させていただきます。</p> <p>どうもありがとうございました。本日はお疲れ様でした。</p>